

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	A
良い点／工夫されている点： 昨年度、法人全体でこれまでの理念を見直している。質の高い医療、福祉、保健、子育てサービスを提供し、利用者をはじめ、家族、職員など関わる全ての人が、いきいきと安心して暮らせる地域社会の実現をめざすことを基本とし、分かり易い表現で『みんなを笑顔に』を新理念に掲げ、理事長が全事業所を回り職員に周知徹底を図っている。理念と基本方針が事業所入口の掲示板に掲示され、全職員が理念・基本方針カードをネームプレートに携帯している。また、理念と基本方針だけに特化した小冊子も作成され、配布されている。ホームページにも記載されている。		
改善できる点／改善方法： 職員配布の理念と基本方針の小冊子は、法人の姿勢が分かり易いものになっており、利用者や家族等にも活用されることをお勧めしたい。		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	A
良い点／工夫されている点： 毎月、法人内でデイ会議が開催され、経営の実態把握ならびに分析が建設的に行われている。現在、経済状況を見据えた「地域包括ケアシステム構築研修」が全6回シリーズで実施中にある。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	A
良い点／工夫されている点： デイ会議で協議した内容は次月の運営に活かされている。また毎月、管理会計会議で収支の状況を分析し、改善に繋げている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されて	A

	いる。	
<p>良い点／工夫されている点： 法人全体を4地域に分けたエリア制を導入し、地域でのニーズや課題を明確にしている。その上で、今年度から5年間の中長期事業計画を策定している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 法人全体の中長期事業計画に基づき、採用計画・育成計画・研修計画と項目を揚げ、そのテーマに沿った具体的内容になっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 前年度の実績を踏まえて、今年度の事業所方針管理書を作成している。社会情勢の変化、来年度の制度改定を踏まえ事業所として行うべき内容を検討して策定されている。職員会議で周知を図り、職員一人ひとりの事業への取組へのモチベーションに繋げている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 利用者や家族等が見やすい場所に、事業計画の主な内容が分かる事業所方針管理書が掲示されている。今年度、建屋合同の夏祭りが開催され、利用者、家族、地域の人達の参加があり、開会挨拶の中で説明が行われた。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 統括リーダー級以上が法人内部監査チームのメンバーとなり、定期的に内部監査が行われる仕組みがあり、福祉サービスの充実が組織的に定期的に行われている。多職種による監査メンバーの監査視点はサービスの質の向上に確かなものにし、法人全体のレベルの底上げになっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 法人内部監査チームによる調査とその評価結果の報告書が作成され、期限を区切って改善を図る仕組みがある。</p>		

改善課題は職員間で共有し、PDCAの展開で取組が機能している。
改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>運営規定やホームページ上で、所長として事業所の目指す姿勢を表明している。有事における事業継続計画や危機管理対策要綱が整備されており、管理者としての役割が明確化されている。不在時の対応も職員が理解し速やかに対応できる仕組みが整備されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新任研修や現任研修で、関連法令関係の講義が行われている。また、職員研修で、コンプライアンス、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント等遵守すべき法令の周知に努めている。制度の関係法令等に関しては、行政関係からの情報収集に努め、職員への伝達講習で周知させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業所長として、利用者に「今日も楽しかった」と笑顔で言ってもらえるサービスの提供と、地域のつながりを大切にしたいと表明し、職員と共に実践している。サービスの質の向上のため、年2回法人のE-WORKシステムを活用した評価を各職種で行うなど、意欲を持って指導力を発揮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>運営会議を通じて設定された目標に基づき、経営状況の分析や利用者の状況の確認、必要なサービスの検討を行い決定事項や改善案はミーティングで話し合い職員周知に努め、業務の実効性を確実なものにしている。また、職員が働きやすい環境を常に意識している。内部監査チームの一員となっており、他事業所の運営管理が客観視でき、管理者として職員指導に活かしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人で介護福祉士受験対策講座を実施し、初任者研修終了後に介護福祉士資格までのスキルアップで資格取得の体制が整備されている。また、介護マイスター、アセッサー導入、ケアマネ受験対策講座等も設けられており、経験や実践能力に応じた研修計画を確立し、質の高い人材育成の取組に力を入れている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の人事考課要綱の人事規程に基づき、職員の専門性、職務遂行能力、成果、貢献度等を評価している。事業所の方針管理書の内容が職員に周知され、各職員の目標管理シートやE-WORKに落とし込み、目標管理を行っている。専門性を高めることで、報酬にも反映される仕組みは職員のモチベーションにも繋がっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員研修旅行、法人内医療機関受診、定期的な健康診断、託児所費用の補助等の福利厚生が充実している。労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリストを配布し、実施している。配慮の必要な職員には面談する仕組みや心の相談窓口もある。また、希望休や研修参加に配慮した勤務表で、働きやすい職場づくりに取組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員一人ひとりが目標管理シートで自己目標を設定し、その目標達成度の評価と面接で確認する仕組みがあり、職員の育成が適切に行われている。法人内での異動があってもE-WORKシステムで職員の質が段階的に向上していける体制が確立している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の中長期計画と事業所の方針管理規定書による職員育成がリンクしており、それが職員の目標管理シートと研修計画に反映され、組織的な教育・研修体制の下で全職種の職員に実施されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	A

<p>良い点／工夫されている点： 職員一人ひとりが必要な専門技術や資格等を理解し、職員のレベルに応じた研修の機会が確保されている。研修費用の法人負担や参加しやすい職場環境にある。研修内容によっては伝達講師を務め、研修を自らの力として活かしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 介護職、看護職をはじめ多職種の実習を受け入れている。実習プログラムは依頼先の実習担当者と打ち合わせ、学校の意向に沿った内容での実習を受け入れている。実習生が円滑に実習出来るよう、依頼先との連携を密にし、実習を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 実習生の受け入れはあるが、実習指導者に対する研修の実施が行われておらず、今後、導入を検討中である。</p>		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</p>		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点： ホームページ上で基本方針を公表している。苦情・相談体制には第三者委員の設置もあり、改善策実施結果報告書で報告する体制が出来ている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 母体が医療法人ということもあり、事業報告や予算決算についての公表をするという仕組みがこれまでに無い環境にある。今後、介護保険制度の枠にあるサービス事業所として、社会性や客観性を鑑み、公表の方向での取組に期待したい。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 経理規程で事務・経理・取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされている。法人契約の経営コンサルタントや公認会計士に相談し定期的に確認する体制があり、質の高い適切な経営運営の取組が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。</p>		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 閲覧されてくる自治会回覧板から地域行事の情報を拾い出し、通用口や掲示板で案内掲示している。防災訓練</p>		

や市民大運動会、地域の祭り等に職員が参加し交流を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A
良い点／工夫されている点： ボランティア等の受け入れに関する手順書があり、ボランティアへの事前説明、注意事項等がマニュアル化されている。年1回ボランティアの感謝のつどいが開催され、法人をよりよく理解してもらう機会としている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	A
良い点／工夫されている点： 利用者が活用できる社会資源の資料ファイルが整備されている。建屋内にある小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護の事業所が合同で開催する運営推進会議に参加し、地域との関わりを深めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。	A
良い点／工夫されている点： 近隣の中学校と交流を深め、若い世代に福祉を理解してもらう機会としている。災害時を想定した訓練に地域住民と協同で実施している。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	A
良い点／工夫されている点： 地域防災訓練に参加している。職員の誕生日や永年勤続祝いに地域振興券を配布し、地域還元につなげている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 非正規職員も含めた全職員に、利用者の基本的人権に関する勉強会を積極的に実施している。建屋に併設されている小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護の事業所と連携し、研修会や勉強会を行っている。種別		

の異なるサービスの職員との研修は、いろいろな視点からの意見が出て有意義な場となっている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	A
良い点／工夫されている点： プライバシー保護、虐待防止のマニュアルが整備されており、家族には契約時に説明をしている。利用者の尊厳に配慮した声のトーンで排泄の声掛けを行っている。トイレ扉には「空き」「使用中」と分かり易い表示板がぶら下げてあり、使用する時、使用后、職員がさりげなく表示板を操作し、プライバシーに配慮している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	A
良い点／工夫されている点： サービス利用前に、一日体験が出来る体制が整っている。サービスの概要や利用料金は法人のホームページやパンフレットで情報を提供している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	A
良い点／工夫されている点： 契約時は利用者宅を訪問し、在宅での環境も確認しながら、納得してサービスの開始が出来るよう利用者や家族に丁寧な説明が行われている。利用契約書、重要事項説明書に加え、事業所内には職員紹介や利用者の活動の様子がイラストや写真等で分かり易く、目に付く場所に掲示されている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 病院や他事業所からの移行相談には、ケアマネジャー等を通じ、速やかに情報の共有が行われている。法人は地域性あるサービスを提供するためにエリア制を設けており、地域ごとにエリアマネジャーが巡回し、様々な情報を共有し、サービスの継続や適切な移行につなげている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 建屋に併設されている事業所と連携し、家族が参加しやすい行事を通じて10数人で構成された家族会の存在があり、家族からの意見を拾い上げている。意見箱の設置や嗜好調査、毎月送付する通信、家族との連絡帳を活用し、利用者や家族との信頼関係の構築に努めている。法人の接遇委員会で養成された接遇インストラクターによる研修、『電話対応の美人対応』といった月間目標を掲げるなどして、利用者満足の上昇の取組が行われている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 家族からの意見や要望等を申し送り時や運営推進会議で検討している。家族からの意見や要望の対応はP D C Aのサイクルが適切に機能している。ケアマネジャーが伝達役になる場合もある。</p>		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 事業所内に談話スペース、相談室などの設置があり、苦情解決の仕組みを示した掲示物が玄関の目に付く場所に掲示され、第三者委員の存在も明示されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 相談マニュアルが整備されており、送迎時、訪問時、サービス担当者会議などで利用者の相談や意見に随時対応している。家族からの伝達事項は、迅速かつ確実に対応できるよう職員間の申し送りを徹底させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 事故発生時の対応マニュアルがあり、安全確保、再発防止に取り組んでいる。リスクマネジメント委員会の設置と研修があり、備品の管理、送迎車の点検、職員の急な欠勤日の対応も柔軟に行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 季節に応じた感染症対策が適切に行われている。ノロウイルス感染対策のキットが常備されている。手指消毒を利用者、職員、来訪者にも徹底させている。他地域で結核の感染症が発生した時には、いち早く対策を講じ、未然に防ぐことで利用者の安心に繋がられた。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 建屋全体の事業所と合同で防災訓練を行っている。突然の豪雨による送迎時の遅延等の対策や連絡体制ができています。</p>		

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	A
良い点／工夫されている点： 手順書があり、全職員が同じ手順での介護が確立している。送迎時、利用者個々に必要な注意事項は、イラスト入りの分かり易いものにし、誰が対応しても同じ介助ができるように取組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
良い点／工夫されている点： 利用者個々に合わせた機能訓練計画があり、実施、評価の仕組みが確立している。理学療法士がチェックし、職員にフィードバックし、訓練方法に差異が生じないよう連携体制がある。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別的な福祉サービス実施計画を適切に策定している。	A
良い点／工夫されている点： 担当のケアマネジャーと居宅支援計画の時点からカンファレンスを行い、個別通所介護計画が作成されている。職員間で利用者の情報を共有している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に福祉サービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A
良い点／工夫されている点： 3ヵ月ごとの定期にケアマネジャーと共に計画の見直しを行なっている。適切な個別支援計画で、身心の機能レベルが低下することなく10年以上通っている利用者もみえる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	A
良い点／工夫されている点： 業務終了後、電子媒体で利用者のサービス実施記録を入力し管理している。その日の利用者の服薬情報や家族からの伝言、一日の様子などを対応した職員がそのときで記入する記録簿もあり、電子媒体のみに依存することなく利用者の常態を職員間で共有している。		
改善できる点／改善方法：		

45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 法人の個人情報に関する指針が掲示されている。重要事項説明書にも記載がある。記録は施錠できる場所に管理されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

(別紙)

評価細目の第三者評価結果（高齢分野） 大黒町デイサービス

支援の基本

特養1-①、通所1-①	第三者評価結果
利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	A
良い点/工夫されている点： 昼食時からの利用や入浴後、リハビリ後の帰宅希望に応え、利用者一人ひとりの暮らしを尊重した柔軟な対応でサービスが提供されている。リズム体操、書道、カラオケ、囲碁等参加したい週間プログラムに合わせた利用日の設定にも配慮し、一日を楽しんで過ごすことが出来るよう工夫している。	
改善できる点/改善方法：	
特養1-②、通所1-②、訪問1-②	第三者評価結果
利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	A
良い点/工夫されている点： 機能訓練時やレクリエーション、入浴介助の際は、コミュニケーションが取り易い雰囲気づくりを心がけ、筆談による方法や表情から思いを汲み取ることでコミュニケーションが円滑に行われるよう努めている。利用者や家族等への適切な言葉遣いについては、法人の接遇委員会で養成された接遇インストラクターによる指導で職員への周知徹底が図られている。	
改善できる点/改善方法：	

身体介護

特養2-①、通所2-①、訪問2-①	第三者評価結果
入浴介助、清拭等を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	A
良い点/工夫されている点： 浴槽は、男性利用者と女性利用者別々に用意されている。浴場は広く、浴槽もゆつたりと利用でき、一般浴と機械浴の対応で、午前中の入浴になっている。	
改善できる点/改善方法：	
特養2-②、通所2-②、訪問2-②	第三者評価結果
排せつ介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	A
良い点/工夫されている点： 日々の介助から、利用者一人ひとりの排泄方法を導き出し、手すりの場所や高さの異なる3つの形状のトイレからその人に合ったトイレを選択し、職員は利用者自らの	

力での排泄を促しながら支援している。	
改善できる点／改善方法：	
特養 2－③、通所 2－③、訪問 2－③	第三者評価結果
移乗、移動を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	A
良い点／工夫されている点： 椅子の脇に取り付けられた筒にT字杖を収納し、利用者が安全な姿勢で立ち上がりや移動ができるように工夫されている。重度利用者の移乗介助の方法が、図入りで分かり易く表記されものを職員間で共有し、安全な支援が行われている。毎月の車椅子点検、毎日の送迎車点検で安心安全に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
特養 2－④、通所 2－④、訪問 2－④	第三者評価結果
褥瘡の発生予防を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 理学療法士と相談し、その利用者の適切なポジショニング方法を写真に撮り、ケアの統一を図り、褥瘡予防に取り組んでいる。体位変換や除圧は、体位交換表で確認している。	
改善できる点／改善方法：	

食生活

特養 3－①、通所 3－①、訪問 3－①	第三者評価結果
食事をおいしく食べられるよう工夫している。	A
良い点／工夫されている点： 嗜好調査を行い、その結果は家族に配布されている。利用者の好みや希望を献立に反映させている。主菜と汁物は蓋付きの器を使用し、御飯と汁物は食べる直前の配膳で、適温での食事が提供されている。月1回の薬膳食は、品書きも添え、二段重で提供し、利用者の楽しみになっている。	
改善できる点／改善方法：	
特養 3－②、通所 3－②、訪問 3－②	第三者評価結果
食事の提供、食事介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	A
良い点／工夫されている点： 利用者一人ひとりの嚥下状態に合わせた食事形態で、安全に摂取できるようにしている。また、牛乳パックを活用して作った足置きを用意し、誤嚥しない姿勢に配慮している。	

改善できる点／改善方法：	
特養 3-③、通所 3-③、訪問 3-③	第三者評価結果
利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p> 昼食前には口腔体操を行い、レクリエーションでも声を出す機会を多く作り、口腔機能の保持改善を図っている。昼食後の歯磨きやうがいの支援をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

認知症ケア

特養 5-①、通所 4-①、訪問 5-①	第三者評価結果
認知症の状態に配慮したケアを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p> 自分で食べることや排泄行為の手順が上手くできない利用者には、職員が利用者寄り添い、茶碗と箸を手に持ち、口に持っていく動作や、便器に座って排泄する動作が出来るように、利用者のペースに合わせて一つひとつの手順を促し支援に努めている。玄関は開放されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
特養 5-②、通所 4-②、訪問 5-②	第三者評価結果
認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p> 利用者が安心して落ち着いて食事やコミュニケーションが出来るよう、席の配置に配慮している。利用者個々の手荷物バッグに名札を付け、持ち物のトラブルがないように取り組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	

機能訓練、介護予防

特養 6-①、通所 5-①、訪問 6-①	第三者評価結果
利用者の心身の状況に合わせ機能訓練や介護予防活動を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p> 機能訓練指導員が作成する個別機能訓練プログラムに基づいて実施されている。身体を動かすことの多いレクリエーションを取り入れ、介護予防につなげている。流しそうめんの行事を企画し、楽しみながら食べる動作がリハビリにつながっていたり、脳トレや創作活動の取組が介護予防になっている。</p>	

改善できる点/改善方法：

健康管理、衛生管理

特養 7-①、通所 6-①、訪問 7-①	第三者評価結果
日常の健康管理が適切に行われている。	A
良い点/工夫されている点： 利用時にはまず、必ずバイタルチェックを行い、その結果を記録し、利用者一人ひとりの平常値を把握している。服薬管理や家族からの伝言、利用者の急な変化、注意事項等、その日のリーダーの下、職員間で確認する記入帳があり、情報伝達を迅速かつ確実に行い、情報漏れや服薬管理のミスを防ぎ適切な健康管理に努めている。	
改善できる点/改善方法：	
特養 7-②、通所 6-②、訪問 7-②	第三者評価結果
必要な時には、迅速かつ適切な医療が受けられる体制が整備されている。	A
良い点/工夫されている点： 緊急時の対応マニュアルと家族への連絡体制が確立している。介護職員は、薬情で利用者の服薬状況を把握している。看護師が確実に利用者が服薬をした事を確認し、薬の飲み忘れや誤薬の発生を予防している。	
改善できる点/改善方法：	
特養 7-③、通所 6-③、訪問 7-③	第三者評価結果
感染症や食中毒の発生予防を行っている。	A
良い点/工夫されている点： テーブルは昼食前後に、椅子、器材、洗面所、トイレはサービス終了後に消毒液で拭いている。送迎車内には手袋と受水盆を常備している。法人に医療感染症委員会があり、感染症の発生予防や対応方法の研修が行われている。	
改善できる点/改善方法：	

建物・設備

特養 8-①、通所 7-①	第三者評価結果
施設の建物・設備について、利用者の快適性に配慮している。	A
良い点/工夫されている点： 掲示物は、家族への情報、利用者の活動様子、職員紹介等のコーナーに分けたメリハリある掲示になっている。テーブル席には季節にあった絵柄シートが置かれており	

、飾りすぎない室内環境で利用者が落ち着いて過ごせるよう配慮している。

改善できる点／改善方法：

家族との連携

特養 9-①、通所 8-①、訪問 8-①	第三者評価結果
利用者の家族との連携を適切に行っている。	A
良い点／工夫されている点： 送迎時に、職員は家族とコミュニケーションを取り、情報を得るよう心がけている。バイタル記録やその日の様子が記入されている連絡帳を通して、家族との連携を密にし、利用者が病院等への受診時の情報としても活用されている。担当者会議で利用者や家族の要望を聞き取っている。玄関には意見箱が設置されている。夏祭りには家族の参加も呼びかけ、職員、利用者、家族と一緒に楽しむ機会がある。	
改善できる点／改善方法：	